

公立大学法人
北九州市立大学大学院
国際環境工学研究科
外国人留学生特別選抜 冬期日程
学生募集要項
博士後期課程
2019年度 4月入学
2019年度 10月入学



募集要項はこちらからダウンロードして
印刷したものも利用できます。

目次

I 2019年度4月入学

1. 実施日程	1
2. 募集人員	1
3. 出願資格	1
4. 出願手続	2
5. 試験科目および選考方法	5
6. 試験会場	7
7. 受験上の注意	7
8. 合格発表	8
9. 入学手続	8
10. 入学に関する経費	8
11. 授業料	8
12. 安全保障輸出管理について	9

II 2019年度10月入学

1. 実施日程	10
2. 募集人員	10
3. 出願資格	10
4. 出願手続	11
5. 試験科目および選考方法	14
6. 試験会場	16
7. 受験上の注意	16
8. 合格発表	17
9. 入学手続	17
10. 入学に関する経費	17
11. 授業料	17
12. 安全保障輸出管理について	18

《授業科目の概要》	19
-----------	----

《各専攻における履修コースの教育研究内容・特別指導教員》

○ 環境システム専攻 資源化学システムコース	21
〃 バイオシステムコース	22
〃 環境生態システムコース	22
○ 環境工学専攻 機械システムコース	23
〃 建築デザインコース	24
○ 情報工学専攻 計算機科学コース	25
〃 融合システムコース	25

《綴じ込み用紙》

- 入学願書（様式1(2019.4入学用)(2019.10入学用)）
- 受験票（様式2）、写真票（様式3）、宛名カード（様式4）
- 研究領域等希望調査書（様式5）
- 入学資格審査申請書（様式6）（入学資格事前審査希望者のみ提出分）
- 英語試験免除申請書（様式7）（英語試験免除希望者のみ提出分）

I 2019 年度 4 月入学 博士後期

1. 実施日程

願 書 受 付 期 間	2018 年 10 月 15 日 (月) ~ 11 月 9 日 (金) 必着
受 験 票 発 送	2018 年 11 月 12 日 (月) 頃
試 験 日	2018 年 12 月 9 日 (日) ※荒天や災害等で試験を予定どおりに実施できない場合は、試験日程の変更を行う可能性があります。試験日程の変更を行う場合は国際環境工学部のホームページでお知らせします。(http://www.kitakyu-u.ac.jp/env/)
試 験 会 場 (注 1)	日本会場：北九州市立大学 ひびきのキャンパス (福岡県北九州市若松区ひびきの 1 番 1 号) 大連会場：ホテル日航大連 4 階 (中国大連中山区長江路 123 号)
合 格 発 表 日	2018 年 12 月 19 日 (水)
入 学 手 続 期 間	2019 年 1 月 7 日 (月) ~ 1 月 15 日 (火) (予定)

注 1：日本会場では、全コースの試験を実施します。大連会場では、資源化学システムコース(旧環境資源システムコース)、環境生態システムコース、建築デザインコース、計算機科学コース、融合システムコースのみ実施します。

2. 募集人員

研 究 科 名	専 攻 名	コ ー ス 名	実 施 会 場		募 集 人 員	
			日 本 会 場	大 連 会 場		
国 際 環 境 工 学 研 究 科	環 境 シ ス テ ム 専 攻	資 源 化 学 シ ス テ ム	(旧) 環 境 化 学 プ ロ セ ス	○	△	若 干 名
			(旧) 環 境 資 源 シ ス テ ム	○	○	
		バ イ オ シ ス テ ム	○	△	若 干 名	
	環 境 工 学 専 攻	環 境 生 態 シ ス テ ム	機 械 シ ス テ ム	○	○	若 干 名
			建 築 デ ザ イ ン	○	○	若 干 名
		情 報 工 学 専 攻	計 算 機 科 学	○	○	若 干 名
	融 合 シ ス テ ム		○	○	若 干 名	

3. 出願資格

外国人留学生特別選抜

外国において学校教育における 16 年の課程を修了し、次の (1) から (3) までのいずれかに該当する者

- (1) 修士の学位を有する者及び 2019 年 3 月 31 日までに取得見込みの者
- (2) 外国において、修士の学位に相当する学位を授与された者及び 2019 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者
- (3) 本研究科委員会において、個別の入学資格審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、24 歳に達した者及び 2019 年 3 月 31 日までに満 24 歳に達する者 * (注)

(注) **出願資格(3)**によって出願しようとする場合は事前に入学資格審査を行いますので、**【入学資格の事前審査について】**(2 ページ) を参照ください。

《入学に際しての留意事項》

入学手続き後に在留資格が「留学」でない場合（「短期滞在」「就学」等）は、速やかに法務省入国管理局で在留資格を「留学」に変更して下さい。

なお、在留資格が「留学」でない場合は、留学生に対する各種奨学金の対象にならないことがあります。

【入学資格の事前審査について】（対象者のみ）

本研究科委員会が行う入学資格審査は、次のとおり出願前に個別に行います。詳しくは、下記までお問い合わせください。

ア 提出書類

- 入学願書（様式1）
- 研究領域等希望調査書（様式5）
- 入学資格審査申請書（様式6）
- 最終学歴の成績証明書
- これまでの業績や研究内容等を説明できるもの

イ 審査受付期間

2018年9月28日（金） まで

ウ 提出先

北九州市立大学事務局学務第二課入学試験係

（「4. 出願手続」を参照）

※ 郵送の場合は、「入学資格審査申請書在中」と朱書きして下さい。

エ 審査結果の通知

本人に郵送で通知します。

《問い合わせ先》 北九州市立大学事務局学務第二課入学試験係
〒808-0135 北九州市若松区ひびきの1番1号
TEL : +81-93-695-3340 E-mail : nyushi@kitakyu-u.ac.jp

4. 出願手続

出願者は、下記の提出書類を一括して、封筒（各自で用意して下さい）に入れ、窓口持参または郵送（EMS）により出願期間内に到着するように提出して下さい。

提出の際、封筒の裏に郵便番号、住所、氏名を記載して下さい。

（1）出願期間

2018年10月15日（月）～11月9日（金）

（2）受付時間（土曜、日曜、祝日を除く）

（窓口受付）平日：午前8時30分～午後4時00分（最終日は午後5時00分まで）
（午後0時15分～午後1時15分は除く）

（郵送）2018年11月10日（土）以降に郵送により到着したものについては、2018年11月8日（木）までの消印がある場合に限り受理します。

（3）提出・郵送先

北九州市立大学事務局学務第二課入学試験係
〒808-0135 北九州市若松区ひびきの1番1号
TEL: +81-93-695-3340

(4) 提出書類関係 (下記参照)

提出書類名	説明
<p>入学願書 [様式 1 (2019.4 入学用)]</p>	<p>本学所定の綴じ込み用紙を用いて、太枠内に必要事項を記入して下さい。 (※両面とも記入) 縦 4cm×横 3cm サイズ、上半身、無帽、無背景、不審に思われない正面向きの写真の裏面に氏名を記入のうえ、所定の欄にしっかり貼付して下さい。 白黒、カラーを問いません。</p>
<p>受験票 [様式 2]</p>	<p>本学所定の綴じ込み用紙を用いて、太枠内に必要事項を記入して下さい。</p>
<p>写真票 [様式 3]</p>	<p>本学所定の綴じ込み用紙に必要事項をもれなく記入してください。貼付写真については『入学願書』の説明に同じです。</p>
<p>宛名カード [様式 4]</p>	<p>国内在住者用か海外在住者用のどちらかに、受験票・合格通知・入学手續関係書類等を受け取る郵便番号、住所、氏名(本人名に限る)を正確に記入して下さい。</p>
<p>修士課程等の成績証明書</p>	<p>大学院修士課程を修了した者及び 2019 年 3 月 31 日までに修了見込みの者は出身大学院発行の成績証明書を提出して下さい。 * 大学院修士課程を修了していない者(2019 年 3 月に修了見込みの者を除く)は最終学歴の成績証明書を提出して下さい。 * 日本語または英語以外で記載されている成績証明書は、日本語または英語で翻訳したものを添付して下さい。</p>
<p>出願資格を証明する次のいずれかの書類</p>	<p>出身大学院等発行の修士課程修了証明書又は修了見込証明書(又は在学証明書) * 外国等において日本の修士の学位に相当する学位を授与された者を含む 【修士の学位を有しない者について】 * 本研究科委員会が実施する出願資格の事前審査により、送付される出願資格認定通知の写し</p>
<p>研究領域等希望調査書 [様式 5]</p>	<p>本学所定の綴じ込み用紙を用いて、自筆、楷書で記入して下さい。 * 入学希望理由等については様式に従って作成したもの。 * 必ず事前に、希望する指導教員に連絡をすること。</p>
<p>TOEIC(TOEIC L&R)公式認定証、TOEIC(TOEIC L&R)-IP テストスコアレポート、TOEFL-iBT スコアレポートのいずれかの書類 ※計算機科学コース、融合システムコースのみスコアの提出が必要です。</p>	<p>出願開始日より 24 カ月以内に受験して得たものとします。 スコア提出を課しているコースの志願者は提出してください。 (5.試験科目及び選考方法参照) ① TOEIC(TOEIC L&R)公開テストのスコア利用者は「Official Score Certificate (公式認定証)」の原本と写しを提出してください。 ② TOEIC(TOEIC L&R)-IP テスト(団体特別受験制度)のスコア利用者は、「スコアレポート(個人成績表)」の原本と写しを提出してください。 ③ TOEFL-iBT のスコア利用者は、「受験者用スコアレポート」の原本と写しを提出してください。 * TOEIC(TOEIC L&R)-IP テストのスコアは、本学主催または本学大学生協主催のものに限り認めます。 * TOEFL-iBT のスコアは、必ず「受験者用スコアレポート」を提出して下さい。「公式スコアレポート」は受け付けません。 * 提出された原本は、受験票送付時または試験当日に返却します。 * 出願時に①～③の提出が間に合わない場合は、代わりにその受験票の写しを提出の上、試験前日(土曜、日曜、祝日を除く)までに①～③のいずれかの原本と写しを提出してください。 * 出願時にスコアを提出しているものに限り、試験前日(土曜日、日曜日、祝日を除く)までに高得点のスコアを提出することで、スコアの更新ができます。</p>

<p style="text-align: center;">入学検定料 (¥30,000) ※日本円に限る</p>	<p>入学検定料 30,000 円を下記の口座に振込み、「振込控のコピー」を願書と一緒に送付してください。</p> <p>銀行名：福岡銀行 (The Bank of Fukuoka,Ltd) 銀行コード (Swift Code) : FKBKJPJT 支店名：北九州営業部 (Kitakyushu Main office) 口座番号：2555152 受取人名：公立大学法人北九州市立大学理事長 津田純嗣 (Kouritsudaigakuhoujin kitakyushushiritsudaigaku Rijichou Tsuda Junji)</p> <p>*海外送金時銀行手数料：送金人負担 注：海外送金時、手数料が差し引かれ入金額に満たないケースが発生しています。不足分を振り込んでいただく際は、再度手数料がかかりますのでご注意ください。</p>
<p style="text-align: center;">住民票 又は パスポート</p>	<p>*日本在住：住民票（出願1ヶ月前以内に作成したもの） *海外在住：パスポートの写し（顔写真及び有効期限が記載されたページ）</p>

【出願上の注意】

- ・出願受付後は、いかなる事情があっても出願内容の変更及び入学検定料の返還には応じられません。
- ・虚偽の記載があった場合は、たとえ合格しても入学許可を取り消します。
- ・いったん正当に受理した出願書類等は返却できません。
- ・2019年3月までに、出願資格要件を満たす見込みで受験し合格した者が、所定の要件を満たすことができなかつた場合は、入学許可を取り消します。

【身体に障害を有する場合等の受験上の特別措置について】

身体に障害を有する場合等で、受験にあたり特別な措置を希望する志願者には、本学で対応できる範囲で、障害の程度等に応じた措置を取ります。このため事前に相談を行うことがありますので、すみやかに申し出下さい。

《問い合わせ先》 北九州市立大学事務局学務第二課入学試験係
〒808-0135 北九州市若松区ひびきの1番1号
TEL : +81-93-695-3340 E-mail : nyushi@kitakyu-u.ac.jp

5. 試験科目および選考方法

【試験科目】

◆環境システム専攻

○資源化学システムコース ※希望指導教員の指示に従い、以下の【A】、【B】いずれかで受験すること。

【A】(旧)環境化学プロセスコース(注1)(注2)

選抜区分	試験科目	日本時間	大連時間
外国人留学生 特別選抜	口頭試問・面接（これまでの研究成果の発表および当大学院での研究計画の発表を含める）	10：00～	

(注1) 日本会場のみで実施します。

(注2) 試験はすべて英語で行います。解答もすべて英語で行う必要があります。

【B】(旧)環境資源システムコース(注1)(注2)(注3)

選抜区分	試験科目	日本時間	大連時間
外国人留学生 特別選抜	口頭試問・面接（これまでの研究成果の発表および当大学院での研究計画の発表を含める） (プロジェクトによる発表形式)	10：00～	9：00～

(注1) 日本会場および大連会場で実施します。希望する試験会場の願書(様式1)を使用してください。

(注2) 試験はすべて英語で行います。解答もすべて英語で行う必要があります。

(注3) 日本語ないし英語の語学能力を証明する書類を持っている人は、試験当日持参してください。

(例：日本語能力試験のスコア、TOEIC(TOEIC L&R)スコア、TOEFLスコア等)※必須ではありません。

○バイオシステムコース(注1)(注2)

選抜区分	試験科目	日本時間	大連時間
外国人留学生 特別選抜	口頭試問・面接（これまでの研究成果の発表および当大学院での研究計画の発表を含める）	10：00～	

(注1) 日本会場のみで実施します。

(注2) 試験はすべて英語で行います。解答もすべて英語で行う必要があります。

○環境生態システムコース(注1)(注2)(注3)

選抜区分	試験科目	日本時間	大連時間
外国人留学生 特別選抜	口頭試問・面接（これまでの研究成果の発表および当大学院での研究計画の発表を含める） (プロジェクトによる発表形式)	10：00～	9：00～

(注1) 日本会場および大連会場で実施します。希望する試験会場の願書(様式1)を使用してください。

(注2) 試験はすべて英語で行います。解答もすべて英語で行う必要があります。

(注3) 日本語ないし英語の語学能力を証明する書類を持っている人は、試験当日持参してください。

(例：日本語能力試験のスコア、TOEIC(TOEIC L&R)スコア、TOEFLスコア等)

※必須ではありません。

◆環境工学専攻

○機械システムコース(注1)(注2)

選抜区分	試験科目	日本時間	大連時間
外国人留学生 特別選抜	口頭試問・面接(修士論文または過去の研究成果について)	13:00~	

(注1) 日本会場のみで実施します。

(注2) 試験はすべて英語で行います。解答もすべて英語で行う必要があります。

○建築デザインコース(注1)(注2)

選抜区分	試験科目	日本時間	大連時間
外国人留学生 特別選抜	口頭試問・面接(これまでの研究成果の発表および当大学院での研究計画の発表を含める。)	13:00~	9:00~

(注1) 日本会場および大連会場で実施します。希望する試験会場の願書(様式1)を使用してください。

(注2) 試験は日本語または英語で行います。なお、日本語を選択した場合、英語の能力を確認することがあります。

◆情報工学専攻

○計算機科学コース(注1)(注2)

○融合システムコース(注1)(注2)

選抜区分	試験科目	日本時間	大連時間
外国人留学生 特別選抜	英語(注3)(注4)	—	—
	口頭試問・面接(これまでの研究成果の発表および当大学院での研究計画の発表を含める) (OHPまたはプロジェクタによる発表形式)	10:00~	9:00~

(注1) 日本会場および大連会場で実施します。希望する試験会場の願書(様式1)を使用してください。

(注2) 試験はすべて英語で行います。解答もすべて英語で行う必要があります。

(注3) 英語は TOEIC(TOEIC L&R)スコアまたは TOEFL スコアの提出を課します。

(注4) 英語査読論文を有する実績、学歴、研究経歴等により免除することがあります(7ページ参照)。

【選考方法】

試験科目結果、出願書類等を総合して行います。

6. 試験会場

日本会場：北九州市立大学 ひびきのキャンパス（北九州市若松区ひびきの1番1号）

※本要項裏表紙案内図参照

※主要交通機関：北九州市営バス利用

●JR折尾駅西口バス停より乗車（約20分）⇒学研都市ひびきのバス停下車

※JR折尾駅西口バス停…33番、35番、63番「学研都市」行き、64番「二島駅」行き
（北九州市交通局若松営業所 093-771-2765、向田営業所 093-691-0131）

大連会場：ホテル日航大連4階（中国大連中山区長江路123号、TEL：0411-82529999）

7. 受験上の注意

- (1) 受験には必ず受験票を持参してください。受験票が試験日の3日前までに未着の場合は、学務第二課入学試験係（nyushi@kitakyu-u.ac.jp）にご連絡ください。海外在住の方には、受験票と一緒に「受験許可証明書」もお送りします。
- (2) 遅刻は、試験開始後20分までに試験室に入室した者に限り認めます。ただし、面接の遅刻は認めません。
- (3) 定期に運行している公共交通機関の大幅な遅れにより試験開始時刻に遅刻した場合には、所定の試験時間を確保して試験を行います。その際、公共交通機関を利用したことへの証明のため、乗車時刻、到着時刻等をあらかじめメモしておいてください。
- (4) 筆記具、腕時計（計算機能、翻訳機能、辞書機能等の多機能時計は厳禁）を持参して下さい。貸し出しは一切出来ません。
- (5) 車での来場は固くお断りいたします。
- (6) 志願者数によっては、面接開始時間に変更となる可能性があります。

【英語試験免除のための査読論文審査について】（希望者のみ）

英語試験免除審査は、次のとおり出願前に個別に行います。詳しくは、下記までお問い合わせください。

ア 提出書類

- 入学願書（様式1）
- 英語試験免除申請書（様式7）
- 査読論文（コピー）※複数可

イ 審査受付期間

2018年9月28日（金）まで

ウ 提出先

北九州市立大学事務局学務第二課入学試験係
（「4. 出願手続」を参照）

※ 郵送の場合は、「英語免除申請書類在中」と朱書きして下さい。

エ 審査結果の通知

本人に郵送で通知します。

《問い合わせ先》 北九州市立大学事務局学務第二課入学試験係
〒808-0135 北九州市若松区ひびきの1番1号
TEL：+81-93-695-3340 E-mail：nyushi@kitakyu-u.ac.jp

8. 合格発表

下記日時に、合格者の受験番号を掲示するとともに、合格者のみに合格通知を送付します。
なお、受験者本人であっても、電話による可否に関する照会には一切応じられません。

合格発表日時	2018年12月19日(水)午前9時 (ホームページは午前10時)
合格発表場所	北九州市立大学(ひびきのキャンパス)ウッドデッキテラス掲示板 北九州市立大学ホームページ (アドレス http://www.kitakyu-u.ac.jp/)

9. 入学手続

入学手続は、次の期間に本学ひびきのキャンパスにて行います。入学手続に関する詳細については「合格通知」送付の際にお知らせいたします。

入学手続期間	2019年1月7日(月)～1月15日(火)(予定)
--------	---------------------------

- ・いったん納入された入学金は、いかなる理由があっても返還できません。
- ・期間内に入学手続を完了しなかった場合は、入学辞退として取扱います。理由のいかんを問わず、入学手続期間の延長は行いません。
- ・期間内に、入学金の納入、必要書類の提出を完了した者に入学を許可します。
- ・入学手続には、受験票が必要です。大切に保管しておいて下さい。

10. 入学に関する経費(注1)

種 別	金 額	備 考
入 学 金	北九州市内居住者 282,000 円	(注2)
	北九州市外居住者 423,000 円	
同 窓 会 費	50,000 円	本学卒業生で、既に納めている方は不要
後 援 会 費	30,000 円	本学在学時に会員であった方は25,000円
学生教育研究 災害傷害保険料	3ヵ年分 2,600 円	

(注1) 経費は現行(2018年度入学者)の金額です。変更されることがあります。

(注2) 北九州市内居住者とは、入学する本人又はその配偶者もしくは2親等内の親族が、入学の前年度において北九州市の市民税納税義務者(又は、市民税非課税者)であり、かつ入学金納入のときまで引き続き北九州市内に住所を有する者をいいます。なお、「入学の前年度において北九州市の市民税納税義務者(又は、市民税非課税者)」であるためには、2018年1月1日現在北九州市に在住していることが必要です。

※同窓会費・後援会費・保険料については、入学の必須条件ではありません。

11. 授業料

年間授業料 535,800 円

- (1) 現行の金額です。在学中に授業料及び納入方法等の改定が行われた場合には、改定時から適用されることとなります。
- (2) 授業料は、2期に分割して納入期限日(当日が金融機関休業日の場合は、翌営業日)に口座振替で納入していただきます。

1 2. 安全保障輸出管理について

北九州市立大学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づき、「北九州市立大学安全保障輸出管理規定」を定め、外国人留学生の受け入れに際して厳格な審査を実施しています。

規制事項に該当する場合は、希望する教育が受けられない場合や研究ができない場合がありますので、ご注意ください。

【参考】 URL :

日本語 <http://www.meti.go.jp/policy/anpo/>

English <http://www.meti.go.jp/policy/anpo/englishpage.html>

※ 入学検定料の免除について

平成 30 年度に実施する入学試験において、平成 28 年熊本地震で被災された志願者の入学検定料の免除を行います。入学検定料の免除を希望する場合は、出願手続き前に必ず下記までご連絡ください。詳細については、本学のホームページでご確認ください。

連絡先 北九州市立大学学務第二課入学試験係 TEL : 093-695-3340

ホームページアドレス <http://www.kitakyu-u.ac.jp/>

Ⅱ 2019 年度 10 月入学 博士後期

1. 実施日程

願 書 受 付 期 間	2018 年 10 月 15 日 (月) ～11 月 9 日 (金) 必着
受 験 票 発 送	2018 年 11 月 12 日 (月) 頃
試 験 日	2018 年 12 月 9 日 (日) ※荒天や災害等で試験を予定どおりに実施できない場合は、試験日程の変更を行う可能性があります。試験日程の変更を行う場合は国際環境工学部のホームページでお知らせします。(http://www.kitakyu-u.ac.jp/env/)
試 験 会 場 (注 1)	日本会場：北九州市立大学 ひびきのキャンパス (福岡県北九州市若松区ひびきの 1 番 1 号) 大連会場：ホテル日航大連 4 階 (中国大連中山区長江路 123 号)
合 格 発 表 日	2018 年 12 月 19 日 (水)
入 学 手 続 期 間	2019 年 7 月 10 日 (水) ～7 月 17 日 (水) (予定)

注 1：日本会場では、全コースの試験を実施します。大連会場では、資源化学システムコース(旧環境資源システムコース)、環境生態システムコース、建築デザインコース、計算機科学コース、融合システムコースのみ実施します。

2. 募集人員

研 究 科 名	専 攻 名	コ ー ス 名	実 施 会 場		募 集 人 員	
			日 本 会 場	大 連 会 場		
国 際 環 境 工 学 研 究 科	環 境 シ ス テ ム 専 攻	資 源 化 学 シ ス テ ム	(旧) 環境化学プロセス	○	△	若 干 名
			(旧) 環境資源システム	○	○	
		バ イ オ シ ス テ ム	○	△	若 干 名	
		環 境 生 態 シ ス テ ム	○	○	若 干 名	
	環 境 工 学 専 攻	機 械 シ ス テ ム	○	△	若 干 名	
		建 築 デ ザ イ ン	○	○	若 干 名	
	情 報 工 学 専 攻	計 算 機 科 学	○	○	若 干 名	
		融 合 シ ス テ ム	○	○	若 干 名	

3. 出願資格

外国人留学生特別選抜

外国において学校教育における 16 年の課程を修了し、次の (1) から (3) までのいずれかに該当する者

- (1) 修士の学位を有する者及び 2019 年 9 月 30 日までに取得見込みの者
- (2) 外国において、修士の学位に相当する学位を授与された者及び 2019 年 9 月 30 日までに授与される見込みの者
- (3) 本研究科委員会において、個別の入学資格審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、24 歳に達した者及び 2019 年 9 月 30 日までに満 24 歳に達する者 * (注)

(注) **出願資格(3)**によって出願しようとする場合は事前に入学資格審査を行いますので、【入学資格の事前審査について】(11 ページ)を参照ください。

《入学に際しての留意事項》

入学手続き後に在留資格が「留学」でない場合（「短期滞在」「就学」等）は、速やかに法務省入国管理局で在留資格を「留学」に変更して下さい。

なお、在留資格が「留学」でない場合は、留学生に対する各種奨学金の対象にならないことがあります。

【入学資格の事前審査について】（対象者のみ）

本研究科委員会が行う入学資格審査は、次のとおり出願前に個別に行います。詳しくは、下記までお問い合わせください。

ア 提出書類

- 入学願書（様式1）
- 研究領域等希望調査書（様式5）
- 入学資格審査申請書（様式6）
- 最終学歴の成績証明書
- これまでの業績や研究内容等を説明できるもの

イ 審査受付期間

2018年9月28日（金） まで

ウ 提出先

北九州市立大学事務局学務第二課入学試験係

（「4. 出願手続」を参照）

※ 郵送の場合は、「入学資格審査申請書在中」と朱書きして下さい。

エ 審査結果の通知

本人に郵送で通知します。

《問い合わせ先》 北九州市立大学事務局学務第二課入学試験係
〒808-0135 北九州市若松区ひびきの1番1号
TEL : +81-93-695-3340 E-mail : nyushi@kitakyu-u.ac.jp

4. 出願手続

出願者は、下記の提出書類を一括して、封筒（各自で用意して下さい）に入れ、窓口持参または郵送（EMS）により出願期間内に到着するように提出して下さい。

提出の際、封筒の裏に郵便番号、住所、氏名を記載して下さい。

(1) 出願期間 2018年10月15日（月）～11月9日（金）

(2) 受付時間（土曜、日曜、祝日を除く）

（窓口受付）平日：午前8時30分～午後4時00分（最終日は午後5時00分まで）
（午後0時15分～午後1時15分は除く）

（郵送）2018年11月10日（土）以降に郵送により到着したものについては、
2018年11月8日（木）までの消印がある場合に限り受理します。

(3) 提出・郵送先 北九州市立大学事務局学務第二課入学試験係
〒808-0135 北九州市若松区ひびきの1番1号
TEL: +81-93-695-3340

(4) 提出書類関係 (下記参照)

提出書類名	説明
<p>入学願書 [様式 1 (2019.10 入学用)]</p>	<p>本学所定の綴じ込み用紙を用いて、太枠内に必要事項を記入して下さい。 (*両面とも記入) 縦 4cm×横 3cm サイズ、上半身、無帽、無背景、不審に思われない正面向きの写真の裏面に氏名を記入のうえ、所定の欄にしっかり貼付して下さい。 白黒、カラーを問いません。</p>
<p>受験票 [様式 2]</p>	<p>本学所定の綴じ込み用紙を用いて、太枠内に必要事項を記入して下さい。</p>
<p>写真票 [様式 3]</p>	<p>本学所定の綴じ込み用紙に必要事項をもれなく記入してください。貼付写真については『入学願書』の説明に同じです。</p>
<p>宛名カード [様式 4]</p>	<p>国内在住者用か海外在住者用のどちらかに、受験票・合格通知・入学手続関係書類等を受け取る郵便番号、住所、氏名(本人名に限る)を正確に記入して下さい。</p>
<p>修士課程等の成績証明書</p>	<p>大学院修士課程を修了した者及び 2019 年 9 月 30 日までに修了見込みの者は出身大学院発行の成績証明書を提出して下さい。 * 大学院修士課程を修了していない者(2019 年 9 月に修了見込みの者を除く)は最終学歴の成績証明書を提出して下さい。 * 日本語または英語以外で記載されている成績証明書は、日本語または英語で翻訳したものを添付して下さい。</p>
<p>出願資格を証明する次のいずれかの書類</p>	<p>出身大学院等発行の修士課程修了証明書又は修了見込証明書(又は在学証明書) * 外国等において日本の修士の学位に相当する学位を授与された者を含む 【修士の学位を有しない者について】 * 本研究科委員会が実施する出願資格の事前審査により、送付される出願資格認定通知の写し</p>
<p>研究領域等希望調査書 [様式 5]</p>	<p>本学所定の綴じ込み用紙を用いて、自筆、楷書で記入して下さい。 * 入学希望理由等については様式に従って作成したもの。 *必ず事前に、希望する指導教員に連絡をすること。</p>
<p>TOEIC(TOEIC L&R)公式認定証、TOEIC(TOEIC L&R)-IP テストスコアレポート、TOEFL-iBT スコアレポートのいずれかの書類 ※計算機科学コース、融合システムコースのみスコアの提出が必要です。</p>	<p>出願開始月より 24 カ月以内に受験して得たものとします。 スコア提出を課しているコースの志願者は提出してください。 (5.試験科目及び選考方法参照) ① TOEIC(TOEIC L&R)公開テストのスコア利用者は「Official Score Certificate (公式認定証)」の原本と写しを提出してください。 ② TOEIC(TOEIC L&R)-IP テスト(団体特別受験制度)のスコア利用者は、「スコアレポート(個人成績表)」の原本と写しを提出してください。 ③ TOEFL-iBT のスコア利用者は、「受験者用スコアレポート」の原本と写しを提出してください。 * TOEIC(TOEIC L&R)-IP テストのスコアは、本学主催または本学大学生協主催のものに限り認めます。 * TOEFL-iBT のスコアは、必ず「受験者用スコアレポート」を提出して下さい。「公式スコアレポート」は受け付けません。 * 提出された原本は、受験票送付時または試験当日に返却します。 * 出願時に①～③の提出が間に合わない場合は、代わりにその受験票の写しを提出の上、試験前日(土曜、日曜、祝日を除く)までに①～③のいずれかの原本と写しを提出してください。 * 出願時にスコアを提出しているものに限り、試験前日(土曜日、日曜日、祝日を除く)までに高得点のスコアを提出することで、スコアの更新ができます。</p>

<p style="text-align: center;">入学検定料 (¥30,000) ※日本円に限る</p>	<p>入学検定料 30,000 円を下記の口座に振込み、「振込控のコピー」を願書と一緒に送付してください。</p> <p>銀行名：福岡銀行 (The Bank of Fukuoka,Ltd) 銀行コード (Swift Code) : FKBKJPJT 支店名：北九州営業部 (Kitakyushu Main office) 口座番号：2555152 受取人名：公立大学法人北九州市立大学理事長 津田純嗣 (Kouritsudaigakuhoujin kitakyushushiritsudaigaku Rijichou Tsuda Junji)</p> <p>*海外送金時銀行手数料：送金人負担 注：海外送金時、手数料が差し引かれ入金額に満たないケースが発生しています。不足分を振り込んでいただく際は、再度手数料がかかりますのでご注意ください。</p>
<p style="text-align: center;">住民票 又は パスポート</p>	<p>*日本在住：住民票（出願1ヶ月前以内に作成したもの） *海外在住：パスポートの写し（顔写真及び有効期限が記載されたページ）</p>

【出願上の注意】

- ・出願受付後は、いかなる事情があっても出願内容の変更及び入学検定料の返還には応じられません。
- ・虚偽の記載があった場合は、たとえ合格しても入学許可を取り消します。
- ・いったん正当に受理した出願書類等は返却できません。
- ・2019年9月までに、出願資格要件を満たす見込みで受験し合格した者が、所定の要件を満たすことができなかつた場合は、入学許可を取り消します。

【身体に障害を有する場合等の受験上の特別措置について】

身体に障害を有する場合等で、受験にあたり特別な措置を希望する志願者には、本学で対応できる範囲で、障害の程度等に応じた措置を行います。このため事前に相談を行うことがありますので、すみやかに申し出下さい。

《問い合わせ先》 北九州市立大学事務局学務第二課入学試験係
〒808-0135 北九州市若松区ひびきの1番1号
TEL : +81-93-695-3340 E-mail: nyushi@kitakyu-u.ac.jp

5. 試験科目および選考方法

【試験科目】

◆環境システム専攻

○資源化学システムコース ※希望指導教員の指示に従い、以下の【A】、【B】いずれかで受験すること。

【A】(旧)環境化学プロセスコース(注1)(注2)

選抜区分	試験科目	日本時間	大連時間
外国人留学生 特別選抜	口頭試問・面接（これまでの研究成果の発表および当大学院での研究計画の発表を含める）	10：00～	

(注1) 日本会場のみで実施します。

(注2) 試験はすべて英語で行います。解答もすべて英語で行う必要があります。

【B】(旧)環境資源システムコース(注1)(注2)(注3)

選抜区分	試験科目	日本時間	大連時間
外国人留学生 特別選抜	口頭試問・面接（これまでの研究成果の発表および当大学院での研究計画の発表を含める） (プロジェクトによる発表形式)	10：00～	9：00～

(注1) 日本会場および大連会場で実施します。希望する試験会場の願書(様式1)を使用してください。

(注2) 試験はすべて英語で行います。解答もすべて英語で行う必要があります。

(注3) 日本語ないし英語の語学能力を証明する書類を持っている人は、試験当日持参してください。

(例: 日本語能力試験のスコア、TOEIC(TOEIC L&R)スコア、TOEFL スコア等)※必須ではありません。

○バイオシステムコース(注1)(注2)

選抜区分	試験科目	日本時間	大連時間
外国人留学生 特別選抜	口頭試問・面接（これまでの研究成果の発表および当大学院での研究計画の発表を含める）	10：00～	

(注1) 日本会場のみで実施します。

(注2) 試験はすべて英語で行います。解答もすべて英語で行う必要があります。

○環境生態システムコース(注1)(注2)(注3)

選抜区分	試験科目	日本時間	大連時間
外国人留学生 特別選抜	口頭試問・面接（これまでの研究成果の発表および当大学院での研究計画の発表を含める） (プロジェクトによる発表形式)	10：00～	9：00～

(注2) 日本会場および大連会場で実施します。希望する試験会場の願書(様式1)を使用してください。

(注2) 試験はすべて英語で行います。解答もすべて英語で行う必要があります。

(注3) 日本語ないし英語の語学能力を証明する書類を持っている人は、試験当日持参してください。

(例: 日本語能力試験のスコア、TOEIC(TOEIC L&R)スコア、TOEFL スコア等)

※必須ではありません。

◆環境工学専攻

○機械システムコース(注1)(注2)

選抜区分	試験科目	日本時間	大連時間
外国人留学生 特別選抜	口頭試問・面接(修士論文または過去の研究成果について)	13:00～	

(注1) 日本会場のみで実施します。

(注2) 試験はすべて英語で行います。解答もすべて英語で行う必要があります。

○建築デザインコース(注1)(注2)

選抜区分	試験科目	日本時間	大連時間
外国人留学生 特別選抜	口頭試問・面接(これまでの研究成果の発表および当大学院での研究計画の発表を含める。)	13:00～	9:00～

(注2) 日本会場および大連会場で実施します。希望する試験会場の願書(様式1)を使用してください。

(注2) 試験は日本語または英語で行います。なお、日本語を選択した場合、英語の能力を確認することがあります。

◆情報工学専攻

○計算機科学コース(注1)(注2)

○融合システムコース(注1)(注2)

選抜区分	試験科目	日本時間	大連時間
外国人留学生 特別選抜	英語(注3)(注4)	—	—
	口頭試問・面接(これまでの研究成果の発表および当大学院での研究計画の発表を含める) (OHPまたはプロジェクタによる発表形式)	10:00～	9:00～

(注1) 日本会場および大連会場で実施します。希望する試験会場の願書(様式1)を使用してください。

(注2) 試験はすべて英語で行います。解答もすべて英語で行う必要があります。

(注3) 英語は TOEIC(TOEIC L&R)スコアまたは TOEFL スコアの提出を課します。

(注4) 英語査読論文を有する実績、学歴、研究経歴等により免除することがあります(7ページ参照)。

【選考方法】

試験科目結果、出願書類等を総合して行います。

6. 試験会場

日本会場：北九州市立大学 ひびきのキャンパス（北九州市若松区ひびきの1番1号）

※本要項裏表紙案内図参照

※主要交通機関：北九州市営バス利用

●JR折尾駅西口バス停より乗車（約20分）⇒学研都市ひびきのバス停下車

※JR折尾駅西口バス停…33番、35番、63番「学研都市」行き、64番「二島駅」行き
（北九州市交通局若松営業所 093-771-2765、向田営業所 093-691-0131）

大連会場：ホテル日航大連4階（中国大連中山区長江路123号、TEL：0411-82529999）

7. 受験上の注意

- (1) 受験には必ず受験票を持参してください。受験票が試験日の3日前までに未着の場合は、学務第二課入学試験係（nyushi@kitakyu-u.ac.jp）にご連絡ください。海外在住の方には、受験票と一緒に「受験許可証明書」もお送りします。
- (2) 遅刻は、試験開始後20分までに試験室に入室した者に限り認めます。ただし、面接の遅刻は認めません。
- (3) 定期に運行している公共交通機関の大幅な遅れにより試験開始時刻に遅刻した場合には、所定の試験時間を確保して試験を行います。その際、公共交通機関を利用したこと の証明のため、乗車時刻、到着時刻等をあらかじめメモしておいてください。
- (4) 筆記具、腕時計（計算機能、翻訳機能、辞書機能等の多機能時計は厳禁）を持参して下さい。貸し出しは一切出来ません。
- (5) 車での来場は固くお断りいたします。
- (6) 志願者数によっては、面接開始時間に変更となる可能性があります。

【英語試験免除のための査読論文審査について】（希望者のみ）

英語試験免除審査は、次のとおり出願前に個別に行います。詳しくは、下記までお問い合わせください。

ア 提出書類

- 入学願書（様式1）
- 英語試験免除申請書（様式7）
- 査読論文（コピー）※複数可

イ 審査受付期間

2018年9月28日（金） まで

ウ 提出先

北九州市立大学事務局学務第二課入学試験係

（「4. 出願手続」を参照）

※ 郵送の場合は、「英語免除申請書類在中」と朱書きして下さい。

エ 審査結果の通知

本人に郵送で通知します。

《問い合わせ先》 北九州市立大学事務局学務第二課入学試験係
〒808-0135 北九州市若松区ひびきの1番1号
TEL：+81-93-695-3340 E-mail：nyushi@kitakyu-u.ac.jp

8. 合格発表

下記日時に、合格者の受験番号を掲示するとともに、合格者のみに合格通知を送付します。
なお、受験者本人であっても、電話による可否に関する照会には一切応じられません。

合格発表日時	2018年12月19日(水)午前9時 (ホームページは午前10時)
合格発表場所	北九州市立大学(ひびきのキャンパス)ウッドデッキテラス掲示板 北九州市立大学ホームページ (アドレス http://www.kitakyu-u.ac.jp/)

9. 入学手続

入学手続は、次の期間に本学ひびきのキャンパスにて行います。入学手続に関する詳細については「合格通知」送付の際にお知らせいたします。

入学手続期間	2019年7月10日(水)～7月17日(水)(予定)
--------	----------------------------

- ・いったん納入された入学金は、いかなる理由があっても返還できません。
- ・期間内に入学手続を完了しなかった場合は、入学辞退として取扱います。理由のいかんを問わず、入学手続期間の延長は行いません。
- ・期間内に、入学金の納入、必要書類の提出を完了した者に入学を許可します。
- ・入学手続には、受験票が必要です。大切に保管しておいて下さい。

10. 入学に関する経費(注1)

種 別	金 額	備 考
入 学 金	北九州市内居住者 282,000 円	(注2)
	北九州市外居住者 423,000 円	
同 窓 会 費	50,000 円	本学卒業生で、既に納めている方は不要
後 援 会 費	30,000 円	本学在学時に会員であった方は25,000円
学生教育研究 災害傷害保険料	3ヵ年分 2,600 円	

(注1) 経費は現行(2018年度入学者)の金額です。変更されることがあります。

(注2) 北九州市内居住者とは、入学する本人又はその配偶者もしくは2親等内の親族が、入学の前年度において北九州市の市民税納税義務者(又は、市民税非課税者)であり、かつ入学金納入のときまで引き続き北九州市内に住所を有する者をいいます。なお、「入学の前年度において北九州市の市民税納税義務者(又は、市民税非課税者)」であるためには、2018年1月1日現在北九州市に在住していることが必要です。

※同窓会費・後援会費・保険料については、入学の必須条件ではありません。

11. 授業料

年間授業料 535,800 円

- (1) 現行の金額です。在学中に授業料及び納入方法等の改定が行われた場合には、改定時から適用されることとなります。
- (2) 授業料は、2期に分割して納入期限日(当日が金融機関休業日の場合は、翌営業日)に口座振替で納入していただきます。

1 2. 安全保障輸出管理について

北九州市立大学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づき、「北九州市立大学安全保障輸出管理規定」を定め、外国人留学生の受け入れに際して厳格な審査を実施しています。

規制事項に該当する場合は、希望する教育が受けられない場合や研究ができない場合がありますので、ご注意ください。

【参考】URL：

日本語 <http://www.meti.go.jp/policy/anpo/>

English <http://www.meti.go.jp/policy/anpo/englishpage.html>

※ 入学検定料の免除について

平成 30 年度に実施する入学試験において、平成 28 年熊本地震で被災された志願者の入学検定料の免除を行います。入学検定料の免除を希望する場合は、出願手続き前に必ず下記までご連絡ください。詳細については、本学のホームページでご確認ください。

連絡先 北九州市立大学学務第二課入学試験係 TEL：093-695-3340

ホームページアドレス <http://www.kitakyu-u.ac.jp/>

《授業科目の概要》

博士後期課程 修了に必要な単位は 12 単位以上

《内訳》

- ・ 専門科目から 6 単位以上修得すること。(専攻を横断して修得することが可能)
- ・ 特別研究科目の 6 単位を修得すること。

※カリキュラム改編時にあたり、一部変更される可能性があります。

【環境システム専攻】

《専門科目》(各 2 単位)	
<ul style="list-style-type: none"> ● 高分子材料化学特論 ● 固体材料化学特論 ● 分離精製工学特論 ● 分光分析特論 ● エネルギー化学特論 ● 無機材料工学特論 ● 化学反応工学特論 ● プロセス設計学特論 ● 触媒反応化学特論 ● 先端材料システム特論 ● 大気環境工学特論 ● 資源化学システム特別講義 ● 環境応答生理学特論 ● 微生物機能学特論 ● 生物物理特論 ● 計算法学特論 ● 生体材料特論 ● 生物センサー工学特論 	<ul style="list-style-type: none"> ● 生態システム特論 ● 環境生物学特論 ● エネルギー環境工学特論 ● 分子細胞生物学特論 ● 都市環境マネジメント特論 ● 環境経営戦略特論 ● 環境情報システム特論 ● 環境化学特論 ● 資源循環技術特論 ● 水圏環境工学特論 ● 地圏環境修復特論 ● リサイクル工学特論 ● 健康リスク学特論 ● 省資源衛生工学特論
《特別研究科目》(6 単位)	
<ul style="list-style-type: none"> ● 特別研究 	

【環境工学専攻】

＜＜専門科目＞＞(各2単位)	
<ul style="list-style-type: none">● 熱動力システム特別講義● 流動制御システム特別講義● 設計システム特別講義● システム制御工学特別講義● 環境共生都市づくり講究● 居住環境設計学講究● 環境調和型材料工学講究	<ul style="list-style-type: none">● 世代間建築講究● 都市環境工学講究● 建築環境工学講究● 建築構造学講究● 建築構工法講究● 環境設備システム講究● 建築材料講究● 低炭素建築都市デザイン講究
＜＜特別研究科目＞＞(6単位)	
<ul style="list-style-type: none">● 特別研究	

【情報工学専攻】

＜＜専門科目＞＞(各2単位)	
<ul style="list-style-type: none">● 適応信号処理特論● 視覚情報処理特論● パターン認識応用特論● 情報セキュリティ特論● 画像処理特論● 移動通信特論● 情報通信特論	<ul style="list-style-type: none">● 組み合わせ最適化特論● VLSI物理設計特論● システム制御理論特論● ネットワークアーキテクチャ特論● 医用工学応用● 組み込みハードウェア特論● 機械学習特論
＜＜特別研究科目＞＞(6単位)	
<ul style="list-style-type: none">● 特別研究	

《各専攻における履修コースの教育研究内容・研究指導教員》

※希望する研究指導教員に相談をしていない者は、必ず出願前に各コースのメールアドレスに問い合わせること。

※指導教員は変更となる場合があります。

※希望する研究指導教員については、各コース長にご相談ください。

コース長のアドレスは下記の通りです。

《問合せ先メールアドレス》

○環境システム専攻

資源化学システムコース

shigen@kitakyu-u.ac.jp

バイオシステムコース

biosys@kitakyu-u.ac.jp

環境生態システムコース

env@kitakyu-u.ac.jp

○環境工学専攻

機械システムコース

kikai@kitakyu-u.ac.jp

建築デザインコース

kenchiku@kitakyu-u.ac.jp

○情報工学専攻（※2コース共通）

計算機科学コース

jyohou@kitakyu-u.ac.jp

融合システムコース

jyohou@kitakyu-u.ac.jp

環境システム専攻

【資源化学システムコース】

教員名	研究テーマ・領域
藍川 昌秀	大気科学、大気化学、大気汚染・酸性沈着に関する調査・研究 大気汚染物質と降水の物理化学的相互作用に関する研究
秋葉 勇	高分子合成・構造・物性
朝見 賢二	固体触媒を用いる新規なクリーン燃料合成プロセスの開発 新燃料を用いるエネルギー化学システムの開発
天野 史章	光触媒・光電極・太陽電池に関する材料科学および材料工学 太陽光エネルギー変換のための機能設計および反応プロセス開発
伊藤 洋	土壌汚染防止技法の開発
大矢 仁史	有価物の回収を目的としたリサイクル技術開発 リサイクル技術開発とそのシステム評価に関する研究
寺嶋 光春	水資源循環利用プロセスの新技術の研究開発 用排水処理システムのモデル化とシミュレーション利用技術の研究
西浜 章平	1. 有価廃棄物からのレアメタルの分離回収プロセス 2. 水中の有害汚染物質の分離除去プロセス
山本 勝俊	新規多孔質材料の開発と触媒への応用 有機-無機ハイブリッド型多孔体の創製
安井 英斉	微生物を用いた廃棄物系バイオマスの新資源化技術ならびに水処理プロセスの開発 廃棄物・水処理プロセスに関わるコンピューティングと数学モデルの開発
吉塚 和治	リサイクル・希薄資源からのレアメタルの分離回収システムの開発 環境中からの有害物質の分離除去・無害化システムの開発
李 丞祐	有機・無機ナノハイブリッド膜 有機・無機ナノハイブリッド材料を用いた高感度センサ開発 匂いによる疾病診断技術および診断用デバイスの開発
黎 暁紅	触媒化学、バイオマスなどカーボン資源から石油代替燃料の合成

【バイオシステムコース】

教員名	研究テーマ・領域
櫻井 和朗	多糖・DNA 複合体に関する基礎研究と遺伝子キャリアーへの応用 シンクロトロンX線を用いた複合材料・ナノ材料の構造解析
上江洲 一也	生物の特異的応答を利用した新規バイオセンサーの創製 細胞内情報経路を標的としたリン酸化タンパク質分離材料の創製 計算化学的アプローチによる分子認識材料の設計 生態系への影響を大幅に低減した林野火災用泡消火剤の開発
原口 昭	生態系における生物機能解析 陸水学 植物学
磯田 隆聡	生物センサの開発と応用 1. 野菜や肉、魚の食品鮮度測定 2. 唾液や尿による医療診断
中澤 浩二	細胞パターンニング技術および細胞マイクロチップの開発 培養微小環境と細胞分化特性の解析
河野 智謙	DNA、ペプチド、細胞を利用したバイオセンシング、マイクロロボティクス、バイオエレクトロニクス LEDを利用した植物工場技術開発と植物と微生物の環境応答の研究
森田 洋	地域農作物の生理的機能性と新規用途開発 室内カビ・ダニの新規制御法に関する研究 混合培養麹による清酒醸造に関する研究 液体麹による酒類醸造に関する研究

【環境生態システムコース】

教員名	研究テーマ・領域
二渡 了	地域環境マネジメントシステムに関する研究 東アジア地域における経済発展と環境問題に関する比較研究
野上 敦嗣	環境シミュレーションとアセスメントに関する研究 インフラ材料の環境中劣化アセスメントと寿命予測に関する研究
松本 亨	循環型社会形成に向けた都市・社会システムの設計・評価に関する研究 アジアの都市環境マネジメントに関する研究
加藤 尊秋	環境政策の評価、社会的なリスク削減のための管理、教育、訓練手法

【機械システムコース】

教員名	研究テーマ・領域
泉 政明	燃料電池の性能・耐久性向上に関する研究 燃料電池性能の計測法に関する研究
井上 浩一	原子力・火力発電システム用熱交換器の高性能化に関する研究 電子機器の冷却技術に関する研究
岡田 伸廣	画像を用いる三次元計測を中心としたロボット・メカトロニクス技術の 開発とその応用に関する研究 駆動部を持たないレーザー光走査装置の開発 複数の自己組織化マップの協調学習に関する研究
清田 高德	安全で省エネルギーな機械システム制御法の開発と応用に関する研究 パワーアシストシステムの開発
佐々木 卓実	大規模構造物の実用的な振動解析ツールの開発 機械・構造物のための振動制御装置に関する研究
趙 昌熙	生体機械工学、バイオトライボロジーに関する研究 臨床用人工関節の長寿命化・高性能化に関する研究
長 弘基	形状記憶合金の物性研究 形状記憶合金を用いたアクチュエータ・医療機器の研究開発
仲尾 晋一郎	圧縮性流れ場の非接触測定法の適用に関する研究 小型ウィンドタービンの高出力化に関する研究
宮里 義昭	レインボーシュリーレン偏向法の超音速流れへの応用に関する研究
村上 洋	1. 極小径光ファイバプローブを用いた微細三次元形状精度測定装置の 開発 2. 工作機械の知能化に関する研究 3. 工具状態監視機能を有する超高速マイクロエアータービンスピンド ルの開発
吉山 定見	イオンセンサを用いた燃焼センシング法の開発と応用に関する研究 乱流予混合火炎の計測とモデリングに関する研究

【建築デザインコース】

教員名	研究テーマ・領域
龍 有二	建築における自然エネルギー利用 高齢者福祉施設の温熱環境と入居者の生理・心理
高 偉俊	建築・都市環境・計画・設計 建築・都市エネルギー・資源計画 アジア都市環境の研究
福田 展淳	建築デザイン、歴史的建築物に関する研究 建築計画学、都市計画学 低環境負荷のための建築設計・都市環境設計
DEWANCKER、 Bart Julien	都市計画に関する研究 環境共生建築・都市デザインに関する研究 ランドスケープ、都市及び建物緑化に関する研究
白石 靖幸	建築空間における温熱・空気環境制御 居住環境の健康性評価 建築・都市の総合環境性能評価
高巢 幸二	高強度・高耐久性セメントフリーコンクリートの研究 再生材料等を使用した高性能コンクリートの研究 建築材料としての副産物系粉体の改質技術の開発 建築材料の性能考慮型環境影響評価
城戸 將江	鋼およびコンクリート充填鋼管構造の耐震設計法 鋼およびコンクリート充填鋼管構造の安定設計法
小山田 英弘	建築物および建設工事の安全 建築物の維持管理と各種建築材料の再利用 暑中コンクリート工事

【計算機科学コース】

教員名	研究テーマ・領域
上原 聡	情報理論、符号理論、情報セキュリティ：数学的背景に基づく符号の構成法や性能評価に関する研究
奥田 正浩	デジタル信号処理技術を基礎にした、画像工学、コンピュータビジョン、CGの融合によるマルチメディア信号処理に関する研究
佐藤 敬	情報セキュリティ：特に暗号理論とその応用に関する研究 次世代型情報通信ネットワーク：特に分散システムおよびインターネット運用技術に関する研究
孫 連明	制御と信号処理分野において、数学モデルを構築するシステム同定の方法論、制御系設計と適応信号処理への応用に関する研究
永原 正章	数理情報学（人工知能、自動制御、機械学習など）および、それらを応用したロボット、ドローン、自動車の開発や画像処理、音楽音響処理などの研究
堀口 和己	線形システムの実現と低次元化に関する研究 低次元制御器を用いた制御システムの設計に関する研究 システム同定に関する研究
山崎 恭	生体認証（バイオメトリクス）を中心とした安心・安全・便利をキーワードとする情報セキュリティ技術、パターン認識技術に関する研究開発

【融合システムコース】

教員名	研究テーマ・領域
佐藤 雅之	心理物理学の実験手法を用いた人間の視覚情報処理メカニズムの解明、および両眼立体視による空間知覚特性、眼球運動時の視野統合機構に関する研究
杉原 真	VLSI や組込システムを対象とした設計技術に関する研究、及び自動車 ITシステム設計技術に関する研究
高島 康裕	VLSI 設計自動化技術、特に回路分割、配置配線、クロック分配等の物理設計手法とその理論に関する研究
中武 繁寿	アナログとデジタル混載集積回路の自動設計技術、低電力化技術、及び医療・防災分野におけるセンサシステムの集積技術に関する研究
松田 鶴夫	生体情報獲得 メカトロニクス制御 脳神経磁気・電気刺激 リハビリテーション応用技術 等に関する研究